

## 【研究論文発表(40題)】

発表時間:15分/論文(質疑応答含む)

会場1			
開始時間	タイトル	発表者名	座長
<b>セッション:①環境教育・生態系保全・ツーリズム・景観・気候変動・環境意識</b>			
9:30	ラムサール条約湿地・濱沸湖におけるエコツーリズム導入に向けた検討過程	平原俊(東京農工大学)	本田裕子(大正大学)
9:45	ツシマヤマネコ保護への参加意欲の高い住民の意識に基づく環境教育の方向性	高橋正弘(大正大学)	〃
10:00	和歌山大学敷地内における多地点自動カメラを活用した哺乳類相の把握とイノシシの生息密度推定	升田昌吾(和歌山大学)ほか	〃
10:15	分布北限地における海産生植物ラセイタソウの人工擁壁における生育環境特性	村上健太郎(北海道教育大学)ほか	〃
10:30	戸隠における山岳宗教地の文化的景観の形成過程に関する史的考察	小林昭裕(専修大学)	板川暢(鹿島建設株式会社)
10:45	乗鞍高原におけるゼロカーボンパークの取り組み実態と選択型実験による需要評価	栗島英明(芝浦工業大学)ほか	〃
11:00	コウノトリの野外繁殖に係る対応・連携に関する自治体の現状と今後の課題について	本田裕子(大正大学)	〃
11:15	竹林の拡大評価におけるUAVおよびSfM-MVSによる画像解析の活用	小笠原良(京都大学)ほか	〃
(休憩)			
開始時間	タイトル	発表者名	座長
13:30	個人投資家の環境意識が環境債への投資意欲に及ぼす影響:グリーンボンド・ブルーボンド・サステナビリティボンドの比較研究	有賀健高(埼玉大学)ほか	藤稿亜矢子(東京女子大学)
13:45	視覚化された気候データの提供が気候変動の認知と不安に与える影響	松本安生(神奈川大学)	〃
14:00	Children's Pro-Environmental Attitudes and Behaviors in Climate Change Mitigation: Findings from Japan and China	劉迅(筑波大学)ほか	〃
14:15	日本人の「脱炭素」意識の潜在クラス分析	光成有香(尚絅大学)ほか	〃

発表時間:15分/論文(質疑応答含む)

会場2			
開始時間	タイトル	発表者名	座長
<b>セッション:②環境指標、合意形成、農村環境、地域資源、LCC、環境配慮行動</b>			
9:30	地域貢献型地熱発電事業を可能にするスキームと行政・住民の役割—熊本県小国町のわいた地熱発電所を事例として—	村瀬智香(東京大学)ほか	錦澤滋雄(東京科学大学)
9:45	騒音源公共施設の受容促進における情報提示の効果:質問紙実験による検証	森下陽平(筑波大学)ほか	〃
10:00	洋上風力発電事業の検討において設置される法定協議会の地域間比較	竹内彩乃(東邦大学)	〃
10:15	47都道府県のプラネタリー・ソーシャル・バウンダリー評価の試行	松井孝典(大阪大学)ほか	〃
10:30	不在所有者による資産の所有動向:全国インターネット調査から	作道雅楽(明治大学)ほか	松岡俊二(早稲田大学)
10:45	討議の質を高める「相互作用のある対話」生成の契機となる発話の特徴	杉山雄(東京都立大学)	〃
11:00	都市農村連携の観点からみた圏域構想の特徴:定住自立圏と地域循環共生圏の比較	河越信二郎(日本福祉大学)	〃
11:15	農山村移住者による起業の立地条件 一兵庫県の過疎地域を事例として	谷川智穂(神戸大学)ほか	〃
11:30	航空移動に対する環境負荷認識と相殺行動・主観的幸福感の関係性:日本国内航空会社マイレージ会員調査にもとづく検証	小濱幸平(筑波大学)ほか	白川博章(名古屋大学)
(休憩)			
開始時間	タイトル	発表者名	座長
13:30	社会的合意形成のための再生可能エネルギーに関する条例による地域共生型課税の設定	長澤康弘(東京工業大学)ほか	白川博章(名古屋大学)
13:45	ライフサイクルコストとトータルベネフィットに基づく街路樹の更新周期に関する研究	清川梢太(西日本高速道路エンジニアリング関西(株))ほか	〃
14:00	先駆的な自治体におけるSDGsを用いた総合計画の立案過程分析:北海道下川町を事例に	高木超(慶應義塾大学)	杉本卓也(千葉商科大学)
14:15	個人特性が環境配慮行動に与える影響:マザーレイクゴールズ(MLGs)を事例として	平山奈央子(滋賀県立大学)ほか	〃
14:30	里山保全活動の団体運営主体者の活動満足度からみた団体継続運営意識	包薩日娜(国立環境研究所)ほか	〃

会場3は次ページに続く

## 会場3

開始時間	タイトル	発表者名	座長
<b>セッション:③地域循環システム・再エネ導入・都市環境・土地被覆・ヒートアイランド対策</b>			
9:30	ゾーニングを考慮した太陽光発電の導入ポテンシャルに係る研究 一長野県を事例にしてー	北村峻之輔(東京工業大学)ほか	吉田好邦(東京大学)
9:45	日本全国の太陽光発電施設と導入ポテンシャルの空間分布のギャップの分析	芳賀智宏(大阪大学)ほか	〃
10:00	木質バイオマス熱電供給を用いた地域循環システムの地域内乗数、域内所得による評価	山崎慶太(島根県立大学)ほか	〃
10:15	BIM と GIS を用いた都心商業地域の日射量評価とパラメトリックスタディ	松平理弥(日本大学)ほか	辰己賢一(名古屋市立大学)
10:30	体育会野球部を対象とした実態調査に基づく活動時の熱中症予防に関する考察	尾崎平(関西大学)ほか	〃
10:45	クールスポットのWBGT低減効果による比較評価方法の検討:大阪府内の駅前広場の事例	李星宇(大阪公立大学)ほか	〃
11:00	Multisite Observations of Ultraviolet in Kobe City, Hyogo Prefecture—Relationships between Ultraviolet Intensity and Land Cover Morphology	重田祥範(公立鳥取環境大学)	〃
<b>セッション:④土壤・水環境・大気汚染・健康被害</b>			
11:15	大気汚染濃度とレセプトデータに基づく呼吸器疾患の関連分析	谷下雅義(中央大学)ほか	對馬 孝治(日本大学)
11:30	群集生態学的指標の試験的適用による解体・改修業者の特性解析:アスベスト対策への活用	豊永悟史(熊本県保健環境科学研究所)	〃
(休憩)			
開始時間	タイトル	発表者名	座長
13:30	北海道石狩川中下流域における農業経営が農耕地土壤の化学特性に与える影響とその要因	佐々木章晴(北海道大学)	對馬 孝治(日本大学)
13:45	塩分で馴致した活性汚泥の高濃度塩分含有排水の処理能力とその菌叢の特徴	土井和希(日本大学)ほか	〃
14:00	北海道渡島大沼の富栄養化に与える畜産負荷と積雪の影響	田中邦明(北海道教育大学)	長坂 貞郎(日本大学)
14:15	都市化による農業用水から環境用水への転換過程に関する地理学的研究—東京都江戸川区を事例として—	坪井塑太郎(帝京大学)	〃
14:30	福島県の水田における緩効性肥料のプラスチック被膜殻の調査・分析	後藤忍(福島大学)ほか	〃